YABU CITY PUBLIC RELATION

市広報 やぶ

平成28年（2016年）
3
第144号

響きあう心　世界へ拓く　結（ゆい）の郷　やぶ

3月5日、ハチ高原スキー場で、スノーランバイク大会が行われました。参加した子どもたちは、少し傾斜のある70mのコースを一気に駆け降りました。

全国体力・運動能力、運動習慣調査から見えるもの

本調査は、国・公・私立学校の小学校5年生、中学校2年生の全児童・生徒を対象として実施されました。

この調査により見えてきた主な分析結果を紹介します。なお、本調査で測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分であり、体育的活動の一側面に過ぎません。学校ごとに行われ、期日や状況も違うことから、結果のみで単に比較・判断できないことをご了承ください。

調査の目的

子どもの体力が低下している状況に鑑み、国が全国的な子どもの状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

また、教育委員会、各学校においては、そのような取り組みを通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。そして、児童・生徒の体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

調査事項

1．児童・生徒に関する調査

①実技に関する調査

「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルランか持久走」「50m走」「立ち幅とび」「ソフト(ハンド)ボール投げ」の8種目。

(※小学生は20mシャトルラン、中学生は20mシャトルランか持久走のどちらかを選択)

②質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

2．学校に対する質問紙調査

子どもの体力向上に係る取り組み等に関する質問紙調査

3．教育委員会に対する質問紙調査

子どもの体力向上に係る施策等に関する調査

調査実施日

平成27年4月から7月末までの期間

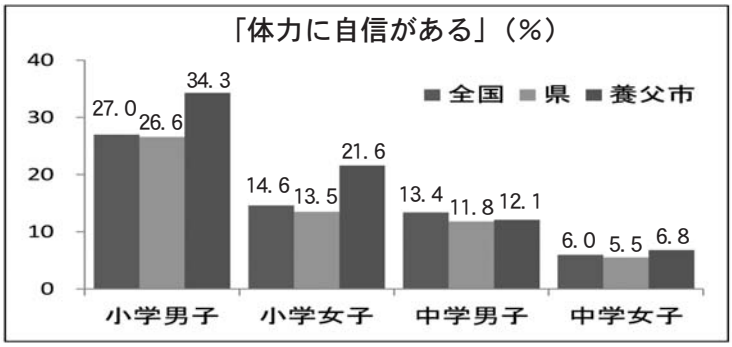
質問紙調査の回答より

「体力に自信がある」と回答した児童・生徒の割合は、全国・県平均値よりも高く、自分の体力に自信をもっている意識が高い。特に、小学生ではその思いが強い結果であった。(図1)

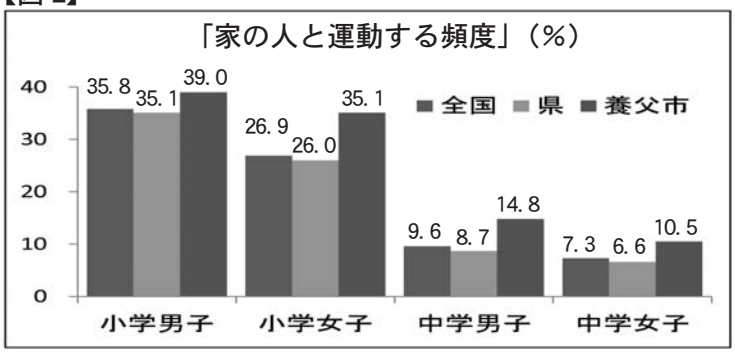
「家の人と運動する頻度」に対する回答では、最も頻度が高い「週に1回以上」が全国・県平均値よりも高かった。(図2)

また、「家の人とスポーツ観戦する頻度」、「家の人とスポーツの話をする頻度」も概ね全国・県平均値よりも高くなっている傾向にあり、家族ぐるみでスポーツとふれ合ったり、話題として日常に取り上げられたりすることは、大変望ましい傾向にあるといえます。

【図1】



【図2】



【体力テストについては、次の種目を計測しました】

体力テスト種目(単位)	体力要素	測　　定
握力(kg)	筋力	左右握力の平均値
上体起こし(回)	筋力パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
長座体前屈(cm)	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
反復横とび(点)	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
持久走(秒)	全身持久力・長距離走能力	男子1,500m、女子1,000mの走行時間※中学生
20mシャトルラン(回)	全身持久力	20m走行の折り返し回数※小学生
50m走(秒)	疾走能力	50mの疾走時間
立ち幅とび(cm)	筋力パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
ハンドボール投げ(m)	巧緻性(こうちせい)・投球能力	ハンドボール2号球を遠投した距離※中学生
ソフトボール投げ(m)	巧緻性・投球能力	ソフトボールを遠投した距離※小学生

■実技に関する調査結果

【小学校5年生】

区分		握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)
男子	国	16.5	19.6	33.0	41.6	51.6	9.4	151.2	22.5
	県	15.9	18.9	32.1	40.1	51.2	9.3	151.2	23.0
	市	15.3	19.4	30.1	42.9	55.7	9.4	151.2	24.5
	H26 市	16.6	18.7	29.6	44.1	58.7	9.3	153.6	25.1
女子	国	16.1	18.4	37.4	39.6	40.7	9.6	144.8	13.8
	県	15.5	17.6	36.6	37.6	39.0	9.6	143.2	13.5
	市	14.6	18.1	36.0	41.3	45.0	9.7	144.8	14.9
	H26 市	15.8	18.1	34.8	41.3	47.4	9.5	147.6	15.2

【中学校2年生】

区分		握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	持久走(秒)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)
男子	国	28.9	27.4	43.1	51.6	392.6	8.0	194.0	20.7
	県	28.1	26.6	40.6	50.7	390.0	8.0	191.5	20.4
	市	28.5	25.5	36.9	51.8	404.4	8.0	186.6	19.8
	H26 市	27.5	26.8	41.1	50.7	388.0	8.0	195.3	20.8
女子	国	23.7	23.3	45.5	46.1	290.0	8.8	167.3	12.8
	県	23.4	22.5	43.8	45.7	289.6	8.9	166.5	12.6
	市	23.3	22.4	44.2	46.6	292.4	8.8	168.6	13.5
	H26 市	23.9	22.4	41.3	48.0	279.5	8.7	173.7	15.4

課題と対策

各項目とも、概ね全国・県の平均値前後の結果となっています。

特に、全国・県の平均値より高くなっていた項目は、小学生では、持久力を要する「20mシャトルラン」、中学生では、敏捷性を要する「反復横とび」でした。

また、昨年度の課題となっていた「長座体前屈」は、各校による取り組みにより、小学生男女、中学生女子においては、市の平均値が上がりました。逆に、小学生の「握力」は少し苦手な傾向が出ました。

このように、まだ全国・県の平均値に到達しない部分もありますが、学校では以下の取り組みによって、良い状態になるように継続的な指導を進めていきます。ご家庭・地域の協力もお願いします。

○「できるようになった」と楽しさと実感をもたせる指導の工夫

○心地よい適度な運動を位置づけた基本的な生活習慣の確立に向けた指導の工夫

○家族ぐるみ、地域におけるスポーツ実践や健康の保持増進、体力向上など、生涯スポーツに向けた指導の工夫

▼**問合せ**／教育委員会学校教育課（☎664・1627）

良縁を運ぶ「縁結び世話人」のためのセミナーを開催

今どきの婚活事情をデータを元に話す松尾氏

1月31日、八鹿公民館で縁結び世話人さんのための講演会が行われました。

養父市では、昨年4月から縁結び世話人制度を開始しており、現在156人(団体含む)が登録しています。昨今の婚活事情を学び、若者の婚活を応援しようと世話人ら約40人が参加しました。

講師の松尾やよい氏は「調査では、男女ともに、相手に素振りが見えれば自分から声をかけることができると回答していますが、お互いに素振りが見えないので何も始まらない。このような実情を知って、その人に合ったアドバイスを」と話しました。

鬼は外！養蚕が盛んだった地ならではの節分行事

宮当番からまゆ玉と黒大豆を手渡される参拝者

2月3日、住吉神社(八鹿町高柳)で節分行事が行われました。

無病息災を願って、参拝者に「まゆ玉」と「黒大豆」を配るもので、100年以上続くといわれる伝統行事です。

まゆ玉は、米粉を練って繭(まゆ)に似せて作ったもので、養蚕が盛んだった頃から、蚕への感謝や、良い繭がたくさんとれるようにと神社にまつられています。

黒大豆は、塩と唐辛子で辛く煮たもので、玄関等にお供えしておき、鬼が食べると「この家にはまずいものしかない」と退散するといわれています。

卓球好きの小学生が集まって「交流卓球大会」を開催

熱戦を繰り広げる参加者ら

2月7日、第10回養父市小学生交流卓球大会が養父体育館で行われました。

大会は、①6年男子、②5年以下男子、③5・6年女子、④4年以下女子の4ブロックに分かれて試合を行いました。

5年以下男子の部で優勝した正垣諒人(りょうと)くんは「何度も大会に出ているけど、優勝したのは初めてだったのでうれしかったです」と話しました。

各部の優勝者は次のとおりです。

①松本航輝(こうき)くん(伊佐小6年)、②正垣諒人くん(広谷小5年)、③成田萌々花(ももか)さん(八鹿小5年)、④松本岬(みさき)さん(伊佐小4年)

関宮小学校金管バンドによる「ホワイトコンサート」

海の中をイメージした曲を演奏するメンバー

2月7日、関宮公民館ノビアホールで第17回関宮小学校金管バンドによるホワイトコンサートが行われ、関宮小学校金管バンドのほか、関宮中学校吹奏楽部、村岡高校吹奏楽部、なんたん吹奏楽団が出演し、それぞれ演奏を披露しました。

今年卒業する、部長の森本帆乃花(ほのか)さん(6年)は「吹奏楽祭では、人数が多い小学校の迫力ある音にへこんでしまうこともあったけど、先生に『大きな音より一生懸命演奏することが大切だよ』と教わり、心を込めて演奏することを学びました」と金管バンドの思い出を話しました。

朝倉山椒の輸出に向けて！イタリアからシェフらが視察

朝倉山椒を使ったコース料理を食べる一行

2月16日、イタリアの有名シェフら3人が養父市を訪れ、朝倉山椒の生産現場の視察や料理の試食、商談を行いました。

ラ・リビエール（大塚）で朝倉山椒の料理を試食したシェフのフェリーチェ氏は「朝倉山椒はとても興味深い食材。デザートのクレームブリュレがヨーロッパ人になじむ味だった。知り合いのシェフに勧めたい」と話しました。

輸入商社のリッカルド氏は「準備してくれるのならすぐにでも輸入する。顧客が約2500人いるので商品を紹介しながらイタリア中に広げたい」と話しました。

世界三大ピアノの弾き心地を体験

気分よくベーゼンドルファーピアノを弾く参加者

2月19～21日、おおやホールでベーゼンドルファーピアノ演奏体験を行いました。

このピアノは、オーストリア製で、世界三大ピアノの一つに数えられるほどの名器です。大屋地域の有志が寄付を募って購入したもので、おおやホールが完成した平成6年に旧大屋町に寄贈されました。

演奏体験に参加した正垣千都留さんは「音が良いし、舞台でスポットライトを浴びながら演奏するのでスターにでもなった気分でした」と話しました。

松田佳奈さんは「鍵盤がやわらかくて弾きやすかったです」と話しました。

小浜市長が養父市を訪問し、日頃からの交流を確認

避難経路について確認する松崎市長（中）と広瀬市長

2月17日、福井県小浜市の松崎晃治市長が養父市を訪問しました。

これは、昨年11月30日に、但馬3市2町と小浜市が「災害時等相互応援に関する基本協定」を締結したことに伴い、各市町を訪問したもので、養父市では、広瀬市長、西田防災監らと避難経路や災害時の対応について情報交換を続けていくことを確認しました。

松崎市長が「日頃からの助け合いが有事に役立ちます」と話すと、広瀬市長は「海の町と山の町で交流を深めましょう」と応えました。

「八木城跡」をテーマにふるさと歴史講演会を開催

八木城跡の石垣の魅力を話す北垣氏

2月20日、八鹿公民館で、八木城跡をテーマにふるさと歴史講演会を開催したところ、約120人が参加しました。

講演は、八木城跡まちづくり会の川見玲太郎氏、社会教育課の松岡淳平主事、石川県金沢城調査研究所名誉所長の北垣聰一郎（そういちろう）氏の3人が行いました。

北垣氏は石垣の構造から八木城跡の魅力を解説し「本丸の石垣は構成や積み方から見ると1600年前後に作られたと考えられる。出角（でずみ）や一文字（いちもんじ）など、石垣の構造や言葉を覚えると城跡を見るのが更に面白くなる」と話しました。

平成28年4月からごみの出し方が変わります

① 燃やすごみ用の指定ごみ袋が変わります

色・デザインが変わりますが価格は同じです。

- ● 大袋　60円（10枚入り600円）
- ● 小袋　40円（10枚入り400円）

・養父市、朝来市の小売店等で購入いただけます。
・既に購入されている養父市の指定ごみ袋は、引き続きご使用いただけます。

② 不燃ごみ・危険ごみの収集頻度が変わります

不燃ごみ　1回／2か月　→　1回／1か月
危険ごみ　1回／4か月　→　1回／1か月

・収集品目（現在の12分別）、ごみを出す場所に変更はありません。

養父市、朝来市の両市が行っている“ごみ収集・運搬業務”を、南但広域行政事務組合「南但クリーンセンター」に一元化します。

③ 大型ごみを出す場合には、大型ごみ指定シール（1枚300円）を購入・貼付してください

項　目	手数料	品　目
特に処理に手間がかかるもの（新しいものを購入したときに業者に処理を依頼するべきもの）	900円（シール3枚）	スプリング入りマットレス、ベッド類（ベビーベッドを除く）、3人掛け以上のソファー、椅子式電気マッサージ機、畳など
特に大きいもの（高さ＋横幅＋奥行きの3辺の長さの合計が、3m以上のもの）	600円（シール2枚）	家具類、下駄箱、食器棚、スチール整理棚、タンス、本棚、ロッカーなど
上記以外のもの（高さ＋横幅＋奥行きの3辺の長さの合計が、3m未満のもの）	300円（シール1枚）	

計画収集では、指定シールをごみ袋販売店で購入いただき、品目ごとに必要な枚数の指定シールを貼付し、お住まいの地区のごみステーションへ“大型ごみの日“に出してください。

大型ごみの品目、必要なシールの枚数は、「家庭ごみの分別とリサイクルの手引き」で確認してください。

④ 新たな取り組みとして、大型ごみの戸別収集を始めます

これまで朝来市が実施していた、戸別収集を養父市でも始めます。

収集回数は月1回となりますが、あらかじめ電話で予約していただければ予約時に打合せした場所（自宅前、駐車場などの屋外）まで収集にお伺いします。

▶**予約先**／南但クリーンセンター（☎670－3366）

⑤ごみ袋の正しい結び方

燃えるごみ袋の正しい結び方を、新しいごみ袋に印刷しています。ご理解・ご協力をお願いします。

⑥ごみの区分が変わります（危険ごみの品目が増えます）

これまで、スプレー缶、カセットボンベ、石油ストーブ、ファンヒーターは不燃ごみでしたが、4月からは月1回の危険ごみの日に出してください。

使い捨てライターは昨年8月から、危険ごみに変更しています。

■集団回収へご協力ください

地域のＰＴＡ、区などが行う集団回収にご協力ください。

▶**問合せ**／環境推進課（☎664－2033）

「うみのまち明石」と「やまのまち養父」は交流を進めています

養父市と明石市が互いの地域特性を生かした交流を深め、互いの魅力に触れながら両市市民の相互理解や「まち」の活性化を図るため、平成17年に交流協定を締結し、両市で構成する交流協議会では、お互いの魅力や特性を生かした交流事業を実施しています。

明石市との交流事業に助成します

市民同士の交流を目的とした市民グループの事業に助成を行います。

▼対象事業

①養父市民と明石市民との交流を目的とした事業

②明石市で養父市のPRを目的とした事業

※平成28年4月1日から平成29年3月31日に完了する事業で、ほかに養父市の助成を受けていない事業

▼申請対象者／市内で活動している市民グループ（5人以上）

▼助成額／上限5万円（1団体につき、年1回）

▼申込方法／3月16日（水）から先着順で受け付けます。事業計画書に必要な事項を記入し、人権・協働課にご持参ください。

※事業計画書は、人権・協働課でお渡しするほか、市ホームページにも掲載しています。

▼申込み・問合せ／人権・協働課（☎662・7601）

マイナンバーに関する相談窓口のお知らせ

①養父市のマイナンバー制度への対応や個人番号カードの交付などに関するお問い合わせ

◆「市の制度運用担当」企画政策課（☎662－7602）
◆「個人番号カード担当」市民課（☎662－3163）

②マイナンバー制度全般に関するお問い合わせ

「通知カード」「個人番号カード」に関することや、その他マイナンバー制度に関するお問い合わせにお答えします。音声ガイダンスに従って、聞きたい情報を選択してください。

◆総合フリーダイヤル（☎0120－95－0178）【無料】
【平日】午前9時30分～午後10時
【土日祝日】午前9時30分～午後5時30分

◎個人番号カードの紛失や盗難などによる一時利用停止については、24時間365日受け付けます。

※一部IP電話等でフリーダイヤルに繋がらない場合は有料となります。

◆制度に関すること（☎050－3816－9405）
◆「通知カード」「個人番号カード」「紛失・盗難に伴う個人番号カードの一時停止処理」に関すること（☎050－3818－1250）

③英語・中国語・韓国語・スペイン語にも対応

◆制度に関すること（☎0120－0178－26）
◆「通知カード」「個人番号カード」「紛失・盗難に伴う個人番号カードの一時停止処理」に関すること（☎0120－0178－27）

※英語以外の言語の対応は次のとおりです。
【平日】午前9時30分～午後8時
【土日祝日】午前9時30分～午後5時30分

平成28年4月分から手当の額が引き上げられます

平成27年全国消費者物価指数の実績値（対前年比0・8％）を踏まえ、各種手当の額が引き上げられます。

各種手当の支給額などについては次の表のとおりです。

▼問合せ／社会福祉課（☎662・3162）

区　分	H28.3まで	H28.4から	増　減
児童扶養手当（全部支給）	42,000円	42,330円	330円
児童扶養手当（一部支給）	41,990円 ～9,910円	42,320円 ～9,990円	330円 ～80円
特別児童扶養手当（1級）	51,100円	51,500円	400円
特別児童扶養手当（2級）	34,030円	34,300円	270円
特別障害者手当	26,620円	26,830円	210円
障害児福祉手当	14,480円	14,600円	120円
経過的福祉手当	14,480円	14,600円	120円

農業委員会だより

☎664・1450

認定農業者との意見交換会を開催

養父市農業委員会は、市内の認定農業者6人と朝来農業改良普及センターを交えて2月10日に意見交換会を開催しました。

今後の委員会活動の重点となる「農地利用の最適化の推進(担い手への農地集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等)」について、養父市の農業担い手の中核である認定農業者の方々のご意見を聴き、活動指針に反映したいと考えています。

事例発表では、認定農業者の福田富喜(とみよし)さん(大森)が「私の農業人への道～6次産業化を目指して～」と題して、転職から就農に至る経緯などを発表しました。

自動車関係の会社員から農業に魅力を感じて転職を決意された福田さんは、平成20年に30アールの借地からスタート。現在は約7ヘクタールの水稲と20アールのハウス栽培のほか農作業オペレーター等で年々経営規模を拡大される一方、漬物やそばなど6次化への取り組みも模索されながら、今後は後継者(担い手)を育成していきたいと抱負を語られました。

また、他の認定農業者からも、後継者不足の中での設備投資の課題や、作物・販路の選択、ほ場や水路の再整備の必要性、農地の広域化管理への取り組み、女子力アップに向けての女性農業者の結束など、今後に向けての意見や要望が出され、有意義な意見交換の場となりました。

就農への経緯を話す福田さん

学校紹介 10
大屋中学校

久保田　政実　校長

現在の生徒数は83人で、「自主・協同・創造」の校訓のもと、学校教育目標を「伸びよ　豊かに　たくましく」(明日の郷土を拓く生徒の育成)とし、「ふるさと大屋」への愛情と誇りを育てるとともに、「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を目指しています。

本校では、地域連携活動として、全地区一斉のクリーン作戦や防災訓練、各地区盆踊りに参加しています。また、大屋ふるさと祭りや文化祭の準備、片付け、協賛活動などを行い、地域との連携を深めるとともに、地域住民としての自覚と故郷を大切にする心の育成に努めています。

地域学習の一貫として、隣接する「ビッグラボ」の講師による美術の授業やフォークアート鑑賞、地域伝統芸能鑑賞(大杉ざんざこ踊り、若杉ざんざか踊り、和太鼓綺羅星(きらぼし))を行っています。また、「かいこの里」で上垣守国や養蚕について学び、蚕の飼育にも取り組んでいます。

5つの部活動以外に、生徒会が中心となるボランティア部があります。自主的な活動として、地域の奉仕活動や行事への協力、学校環境美化活動、除雪作業等に取り組んでいます。

今後も、生徒の社会的自立を目指し、地域に根ざした教育を推進していきます。

クリーン作戦に参加する生徒たち

年金生活者等支援臨時福祉給付金のお知らせ

【事業概要】

低所得の高齢者を支援するため、対象となる方へ「年金生活者等支援臨時福祉給付金」を支給します。

【対象者】

平成27年度臨時福祉給付金対象者※で平成28年度中に65歳以上となる人(昭和27年4月1日以前に生まれた人)

【支給額】　1人につき3万円

【申請期間】

平成28年3月31日から平成28年6月30日まで(3か月間)

【支給】　平成28年4月中旬以降

【申請方法】

対象と思われる方には申請書を郵送します。社会福祉課または地域局にご持参いただくか、郵送で申請してください。

※平成27年度臨時福祉給付金対象者とは、平成27年1月1日時点で養父市に住民登録されている人で、平成27年度市民税が非課税の人(課税者に扶養されている人や生活保護の受給者を除く)です。この給付金の受け付けは終了しています。

▶問合せ／社会福祉課(☎662－3162)

平成27年度
暖冬対策融資支援補助制度について

平成27年度の暖冬による雪不足で、スキー客が減少し、市内のスキー場や観光事業者を始めとして、市内経済に多大な影響を及ぼしています。

養父市では、経営が悪化した市内中小企業者等を対象に、事業経営の安定を支援するため、「養父市平成27年度暖冬対策融資支援補助制度」を設け、兵庫県が行う「経営円滑化貸付」等の融資制度の利用者に対し、信用保証料の補助および利子補給を行っています。

相談窓口を養父市企業支援センター（養父市商工会内）と商工振興課に設置しています。

金融支援を必要とする中小企業者からの相談をお受けしますのでお気軽にご相談ください。

▶約1か月遅れでオープンしたスキー場

■対象事業者／平成27年度の暖冬による経営悪化に伴い、兵庫県および政府系金融機関から次の貸付金の融資を受けた市内の中小企業者等

■対象貸付金

【兵庫県中小企業融資制度】

・経営安定資金（経営円滑化貸付）

【日本政策金融公庫貸付】

・普通貸付、経営環境変化資金、経営改善貸付

■融資実行期間／平成28年1月25日から同年3月31日までに融資実行された、上記の対象貸付金

■信用保証料補助／支払った信用保証料の1／2以内の額（上限50万円）

■利子補給率／年率0.80％

■利子補給期間／5年以内

■利子補給対象限度額／5,000万円

■申請期間／平成28年3月31日まで

▶**問合せ**／商工振興課（☎664－0289）

市長便り

「市長の出前授業」を市内の小学6年生と中学3年生を対象に行っています。ふるさと教育の一環として、平成22年度から行い、6年間が過ぎました。最初の授業を受けた生徒たちは既に成人になっています。

授業の目的は、生まれ育った養父市の良さと魅力を知ること、市が抱える問題点や課題について知ることです。

また、将来に向け、それらの課題を解決し、養父市を守り続けるために皆で何を行うのが良いのか、そのようなことを考え意識づけする場として行っています。

いずれ子どもたちは18歳になると一斉に養父市を旅立ちます。しかし、成人し、結婚し、家庭を持ち、住む場所を選ぶ時には、生活がしやすく、多種多様な仕事の中から自分のやりたい仕事が選べ、自然も人間性も豊かである魅力的なふるさとを思い起こし、選んでもらいたいという思いがあります。

授業は楽しいものです。難しいかなと思いながら市が抱える人口減少問題等について話し、一緒に考えています。

養父市のことについて聞くと、大半の子どもたちが「良いまち、好きだ、帰って来て住みたい」と答えてくれます。また、いろんな提案もしてくれます。

子どもたちの感想文の一部を抜粋ですが紹介します。

「私は養父市が好きです。自然が豊かなこの市に帰って来たいと思いました（小6）」、「大学に行ったあとに帰ってくることだと思います。私も必ず帰って来て生活したいと思います（中3）」等です。

子どもたちなりにしっかりと養父市の将来を考えてくれていることが分かります。今、市民全員が地方創生についてしっかり考える時です。

市長　広瀬　栄

③

②

①

国家戦略特区情報 vol.16

国家戦略特別区域諮問会議

2月5日、総理大臣官邸で開催された、第19回国家戦略特別区域諮問会議において、広瀬市長が説明者として出席しました。

これは、養父市が以前から「農業生産法人の出資・事業要件」の規制緩和を求めており、これまでの特区の成果や更なる規制緩和による効果、企業の撤退に伴う農地荒廃を防ぐための対策などについて、安倍首相をはじめ関係閣僚に説明したものです。

今回、緩和を求めている「農業生産法人の出資要件・事業要件」について

【出資要件】企業の議決権（出資比率）

現在	4月から		今回の要望
1／4以下	1／2未満	→	**1／2以上**

【事業要件】農業以外の売上高

現在		今回の要望
1／2未満	→	**1／2以上**

規制緩和の内容

今回求めた規制緩和は、現在、4分の1以下に制限されている企業の議決権（出資比率）を2分の1以上に、現在、2分の1未満に制限されている農業以外の売上高を2分の1以上に緩和することで事業の規模拡大や付加価値向上を目指すものです。（図）

今国会への提出を明言

諮問会議の中で安倍首相は「規制緩和とセットで懸念を払拭する工夫をすれば、また一歩、改革は進みます。養父市のような意欲ある自治体等の創意工夫が生かされるよう、この2年間の集大成として、医療、観光、農業などに関する改革事項を盛り込んだ『改正特区法案』を今国会に提出します。規制を担当する大臣に、実現の方向で対応策を検討していただき、最終的には私の判断で、法案に具体的効果を盛り込みたい」と、今国会に提出することを明言しました。

【写真説明】
①国家戦略特別区域諮問会議の様子、②広瀬市長に声をかける安倍首相、③諮問会議で今国会への提出を明言する安倍首相、④国家戦略特区特定事業者の意見交換会の様子

注目される養父市の特区

安倍首相は、会議終了後、席を立たれる前に広瀬市長に向かって「養父市の特区は必ず成功させなければならない」と声をかけられました。

特定事業者が意見交換

2月12日、八鹿公民館で国家戦略特区特定事業者意見交換会を開催しました。

特区の規制緩和を活用し、現在、11事業者が認定され、営農活動等を行っています。各事業者の課題や情報を共有し、連携を深めるため、特定事業者が一堂に会し、意見を交換しました。

特定事業者からは、現在、抱えている課題として、雇用（繁忙期における人手不足）、農地の集積・確保、獣害対策、加工用や拠点用などの空き施設の確保などがあげられました。

特に雇用については、他の事業者から「繁忙期と閑散期を事業者間で補い合うような仕組みはできないか」「ある程度、遠方からの雇用も考えてみては」とアドバイスが出ていました。

終了後、（株）クボタeファームやぶ（（株）近畿クボタ専務取締役）の澤井雅人氏は「オール養父市というムードでやりたい。事業者同士は、ライバル関係でもあるが、オール養父市でできるものをどうやって作っていくかだと思う。6次産業化や雇用問題、流通・販売で、作ったもののコストを抑えるなど、協力できるところは協力し、付加価値を高めるなど競争するところは競争する。というような関係ができれば面白い」と話しました。

▼問合せ／国家戦略特区・地方創生課（☎662・3169）

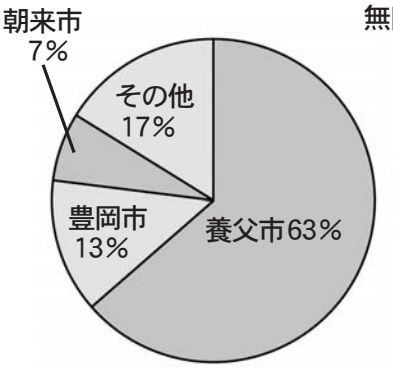
④

「看取りのフォーラム～住み慣れた家で最期を迎えるために～」を開催
みんなで看取りの心構えを考える

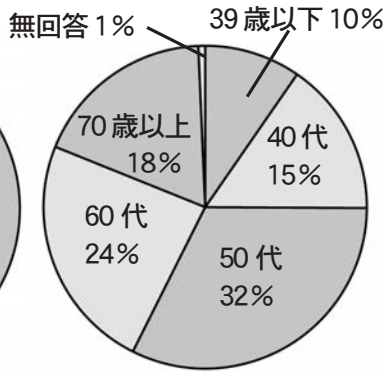
平成27年12月6日、養父市で初めて、看取りについて考える「看取りのフォーラム」を開催したところ、約400人の参加がありました。

参加者のうち、291人からアンケートに回答していただきました。その結果とフォーラムの感想を紹介します。

【図1】参加者の住まい



【図2】参加者の年齢



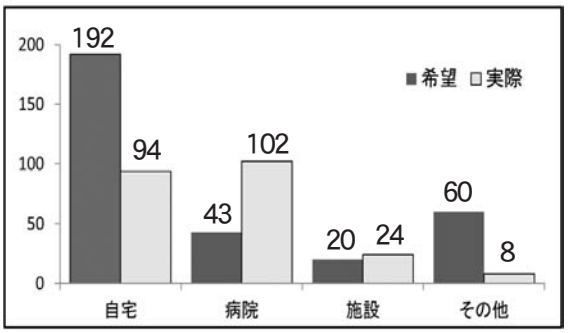
参加者の地域・世代

参加者は、但馬全域からの参加で、50代・60代が全体の半数を超えていました。30代以下の参加も約1割ありました。（図1、図2）

看取り場所の希望と実際

希望する看取りの場所は、多くの方が自宅と答えています。しかし、実際は自宅より病院での看取りがやや多い結果でした。（図3）

【図3】看取り場所の希望と実際（件）



自宅での看取り

自宅での看取り経験者は、良かった点として、本人の意向に沿うことができた、医師や訪問看護師の協力があったことをあげています。

また、困った点としては、看取りまでの介護生活や看取り段階になっても長期化した場合は、心身ともに負担が大きかったこと、特に夜間の排泄介助等、介護者自身の休まる時間がないことをあげられています。

病院での看取り

病院での看取り経験者は、良かった点として、医療スタッフがすぐに対応してくれるという安心感があったこと、介護負担が軽減できたことをあげています。

一方で医療スタッフに気を使って聞きたいことやケアしてほしいことが頼めなかった、病院が遠く、任せきりになってしまったという意見もありました。

看取りにあたって

今回のアンケートで、どこで看取るのがよかったのか、看取った後も葛藤している家族の様子がわかりました。看取りに直面したその時には、本人も家族も心に余裕がもてないものです。元気な時から最期の時を迎える場を、家族と話し合っておくことが、本人の意に沿った満足できる看取りになると感じました。

参加者の感想

【徳永先生の講演を聴いて】

・住み慣れた生活環境での看取りの大切さを感じた。

・家族みんなで死について考えていこうと思った。

・在宅看取りの良さを聞き、意識が少し変わった。

・往診できる医師を増やすことが必要だと感じた。

・「人任せにしない」という言葉が大変心にしみた。

【実践報告を聴いて】

・家族の体験談がとても参考になった。

・支援体制がしっかりあれば在宅看取りは可能である。

・家族をしっかり支えるシステムがとても重要だ。

最後に

今回のフォーラムでは、医師、看護師、介護職、家族の立場でその経験を語っていただいたため、「看取り」を身近なものとして考える機会となったのではないかと思います。今後もこのような機会を通じて、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指していきます。

▼問合せ／地域包括支援センター（☎662・7603）

『健康』ワンポイントアドバイス

見直そう！「メディア漬け」

乳幼児の保護者に「食事中にテレビをつけていませんか」と問うと、苦笑いする方も少なくありません。

現在、メディア接触の低年齢化、長時間化が子どもの心身の発達に影響をもたらすことが懸念されています。

乳幼児期は身近な人とふれあいや遊びを通し、言葉をはじめ、生きるために必要な力を身につけます。

ところが、メディア漬けの生活では、親子のふれあいや外遊びの機会を失い、体力・運動能力の低下や想像力や思考力、コミュニケーション能力が育たない等、発達にさまざまな影響をもたらします。

日本小児科医会は「子どもとメディア」の問題に対し、次の提言を行っています。

①2歳までのテレビ・ビデオの視聴は控えましょう。

②授乳中、食事中のテレビ・ビデオの視聴はやめましょう。

③すべてのメディアへ接触する総時間を制限することが重要です。1日2時間までを目安と考えます。

④子ども部屋にはテレビ・ビデオ、パーソナルコンピューターを置かないようにしましょう。

⑤保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールをつくりましょう。

乳幼児のメディア接触は、親の行動によって制限できます。親子でメディア漬けを見直しましょう。

▼**問合せ**／健康課（☎662・3167）

濱　和子
保健師

平成27年国勢調査結果速報が発表されました

◆養父市の人口は24,293人、世帯数は8,713世帯

養父市の人口は24,293人で、前回調査に比べ2,208人（8.3％）減少しました。（図1）

地域ごとの減少率は、八鹿地域6.8％、養父地域7.6％、大屋地域11.6％、関宮地域10.8％となっています。

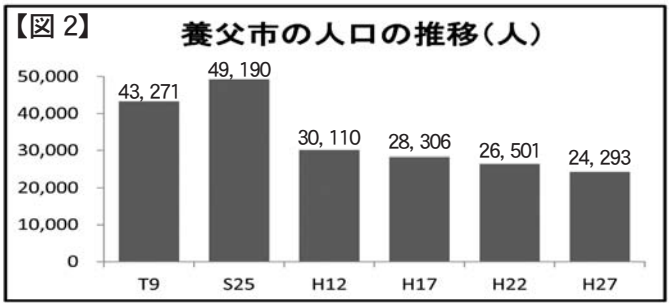
国勢調査は、大正9年に始まった調査で、養父市の人口は昭和25年をピークに、毎回減少しています。（図2）

※速報値は、今後発表される確定値と異なる場合があります。

【図1】　（単位：人、％）

区分	今回 H27	前回 H22	増減数	増減率
人口	24,293	26,501	△2,208	△8.3
世帯	8,713	9,062	△349	△3.9

【図2】



◆人口当てクイズの結果

「平成27年国勢調査養父市人口当てクイズ」の結果は、24,293人でした。応募のあった30人の中から答えに近かった人の上位3人に、養父市特産品を贈呈します。

■**当選者**／辻本　康次さん（新町（八鹿））
圓山　裕基さん（新町（八鹿））
田村　隆翔さん（和田）

消費生活相談窓口からのお知らせ　☎662－3170

★電力の小売全面自由化が始まります！

平成28年4月1日から、電力の小売全面自由化が始まります。

これまで、電力の契約は地域ごとの事業者との契約でしたが、自由化により複数のさまざまな業種や事業者の中から契約先を選択することが可能となります。

正確な情報を収集して、よく理解してから契約しましょう。便乗商法にも気をつけましょう。

【相談事例①】

「自由化前に太陽光発電システムを設置して売電すれば儲かる」と電話があった。設置費用は総額200万円で「ローンを組むと月々1万円で済む」と言われたが、説明どおりの売電金額が約束されておらず、ローンを抱える不安があり契約しなかった。

（60歳代　男性）

【相談事例②】

知らない電力会社から「契約すれば電気代が安くなる」と電話があった。訪問すると言うので了承したが「自宅に上がり設備を確認する」と言うので不安になった。信用できるだろうか。

（70歳代　男性）

【アドバイス】

「料金が安くなる」といった勧誘には、安くなる条件や他の商品やサービス契約とのセット料金や値引きになっていないか、契約期間、解約時の違約金等よく確認しましょう。

●小売電気事業者は登録制になっています。登録されている業者か、居住エリアが該当事業者の供給地域になっているかを確認しましょう。

●電力の小売自由化に便乗した太陽光発電システムの契約をはじめ、プロパンガス、蓄電池等の勧誘が行われています。電力の小売自由化と直接関係のない契約については、その必要性についてよく考えましょう。

家族みんなでつくろう！　簡単レシピ

☆春キャベツの巾着煮☆

材料（4人分）

	すしあげ	4枚		しょうが	1片
	キャベツ	200 g	B	だし	500 cc
	長ネギ	50 g		薄口しょうゆ	大さじ2
A	鶏ひき肉	100 g		酒	大さじ2
	片栗粉	大さじ1		みりん	大さじ2
	塩、こしょう	適量		砂糖	大さじ1

【作り方】

①キャベツは千切りにして塩をまぶし、5分ほどおいて水分を絞る。長ネギとしょうがは、みじん切りにする。

②ボウルに①とAを入れ、こねる。

③すしあげは1辺をほんの少し切り、破れないように開く。

④、③に②を詰めて爪楊枝で留める。

⑤鍋にBと④を入れ、落し蓋をして中火で15分～20分煮る。

投稿コラム　ペンネーム花子さんから

いつの間にか今年も2か月余りが過ぎてしまいました。1月･2月にこの雪があったらなぁ～というくらい、今月まとまった雪が降るかも？

「畑のもんが作れん、田んぼがなかなか乾かん」そんな声が聞こえてきそう･･･

「彼岸の小鳥殺し」今年も、その頃降るんでしょうか？？昔の人はやっぱり偉い！時季になったら”そう”なりますもんね。

嫁いだ頃は畑や田んぼを手伝っていました。で、冬が長かったらその分、仕事にかかるのが遅くなるので、嬉しかったものです。雪よ！いつまでも消えないでおくれ･･･密かに願ったものでした。

冬の間、身体が鈍ってしもた･･･と、早く鍬を使いたくてウズウズしているお父さん！

ちょっと待って！まだ3月やで！片付けもまだ済んどらんのに（怒）冬の余韻にまだ浸らせてよ！新しく出来た店にランチにも行かなあかんし･･･(^_^;)

えっ!? 年度末？そんなん主婦には関係ありましぇ～ん！あぁ～ぁ、今晩何しよっ？

そういえば･･･チョコのお返しまだ貰ってないんですけどぉ～～ (-_-;)

～養父市広報モニターさんより～

市営住宅の入居者を募集します

●申込期間／3月15日(火)～3月31日(木)
●申込先／建築住宅課、市民課、大屋地域局、関宮地域局
※なお、申込者多数の場合は、抽選で入居者を決定します。
●問合せ／建築住宅課(☎664-1981)

【市営住宅・世帯用】

市内に住んでいるか勤務し、すでに同居しているか同居しようとしている世帯の合計月額所得が158,000円以下である世帯が対象です。

団地名	部屋番号	建設年度	規格	面積	家　賃
茶堂団地	506	H13	3LDK	73.9㎡	22,600円～33,600円
米地第2団地	1－101	S52	3DK	64.1㎡	13,500円～20,200円
市営大屋市場団地	3	S51	3DK	72.5㎡	7,500円
由良団地	2－B	S53	3DK	59.2㎡	12,200円～18,100円
坂ノ谷団地	10	S57	3DK	70.5㎡	15,000円～22,400円
三宅団地	301	H9	3LDK	68.4㎡	19,500円～29,000円
向三宅団地	1－1	S50	3DK	55.4㎡	11,300円～16,900円
羽山団地	2戸	S58	3DK	65.7㎡	16,800円～25,000円

【特定公共賃貸住宅】

市内に住んでいるか勤務している人(確実な人を含む)で、世帯の合計月額所得が158,000円を超え487,000円以下である世帯が対象です。

団地名	部屋番号	建設年度	規格	面積	家　賃
茶堂団地	2戸	H13	3LDK	85.8㎡	50,000円～65,000円
伊佐団地(単身用)	2戸	H8	1K	30.4㎡	31,000円～41,000円

募集

子ども・子育て会議の委員を募集します

同会議は、子ども・子育て支援事業計画の推進や子育て支援に関する各施策の実施状況等を調査審議する機関です。幅広く市民の皆さまの意見を取り入れるため、委員を公募します。

▼**募集人数**／1人
▼**募集期間**／3月15日(火)～28日(月)
▼**任期**／平成28年4月1日～平成30年3月31日
▼**応募資格**／子育てや子育て支援に関心があり、4月1日時点で、次の要件を満たす人
①満20歳以上、②養父市内在住、③国・地方公共団体の議員や常勤の公務員ではない
▼**応募方法**／こども育成課に設置の応募用紙に必要事項を記入の上、同課へ提出
▼**問合せ**／こども育成課(☎664・0315)

ひよママクック参加者募集

旬の食材を使った、子育て世代を対象とした料理教室です。料理の基礎やアレンジ方法など、子どもも喜ぶ健康的なレシピが学べます。ぜひご参加ください。

▼**日時**／毎月第2火曜日、午前10時～午後1時頃。初回は4月19日(火)です。年度途中からの参加も可能です。
▼**会場**／やぶ保健センター
▼**参加費**／1回500円
▼**その他**／託児あり
▼**申込み・問合せ**／健康課(☎662・3167)

問い合わせ先

【市外局番　☎079】
養父市役所本庁舎 ☎662-3161(代)
【企画総務部】
●国家戦略特区・地方創生課 ☎662-3169
●企画政策課 ☎662-7602
●秘書広報課 ☎662-3168
●情報センター ☎663-2600
●総務課 ☎662-3161(代)
●危機管理室 ☎662-3161
●財政課 ☎662-2899
●税務課 ☎662-3164
●収納対策室 ☎662-3166
【市民生活部】
●市民課 ☎662-3163
●人権・協働課 ☎662-7601
●やぶぐらし課 ☎662-3172
【健康福祉部】
●社会福祉課 ☎662-3162
●介護保険課(地域包括支援センター) ☎662-7603
●健康課 ☎662-3167
●保険医療課 ☎662-3165
【会計課】 ☎662-7604
【議会事務局】 ☎665-6800
養父地域局舎 ☎664-0281(代)
【農業委員会事務局】 ☎664-1450
【まち整備部】
●土地利用未来課 ☎664-1410
●建築住宅課 ☎664-1981
●建設課 ☎664-1982
●上下水道課 ☎664-1470
【産業環境部】
●農林振興課 ☎664-1451
●商工振興課 ☎664-0289
●交流・観光課 ☎664-0285
●環境推進課 ☎664-2033
【教育委員会】
●教育総務課 ☎664-1627
●学校教育課 ☎664-1627
●社会教育課 ☎664-1628
●こども育成課 ☎664-0315
大屋地域局舎 ☎669-0120(代)
関宮地域局舎 ☎667-2331(代)

広告
鉄筋基礎コンクリート施工の店
(株)荒田石材
お墓のリフォーム、墓地移転、お墓の撤去、処分なども承ります。
お気軽にお問い合わせ下さい。
Free Dial 0120-081-636
養父市大屋町夏梅133　TEL.079-669-1636

広告
葬儀会館　セレーナ
堀谷葬祭
葬儀のことならなんでもお問い合わせください
会館見学、無料相談、無料見積もり、随時承っております。
0120-21-0268 (24時間年中無休)
TEL 079-664-0292　養父市上野1239-1
FAX 079-664-0268　URL: htttp://www.horitanisosai.com

豊岡病院看護職員の奨学金貸与制度の貸与学生を募集

公立豊岡病院組合では、修学資金の貸与を実施しています。

▼**対象者**／平成28年4月時点で看護師または助産師養成施設に在籍し、当該免許取得後、直ちに組合立病院に勤務する意思のある人（ただし5年間一貫教育の高等学校在籍者は、看護専攻科相当学年在籍者。また組合立病院で勤務する時点での年齢が45歳以下の人）

▼**募集人員**／30人程度

▼**貸与金額**／月5万円、助産師養成施設在籍者、助産課程専攻者は、月額10万円

▼**選考**／応募書類と面接

▼**受付期限**／4月21日(木)

▼**試験日**／4月30日(土)

▼**会場**／職員会館

▼**提出書類**／履歴書等は当病院組合の所定用紙になります（ホームページからダウンロードできます）。

▼**問合せ**／公立豊岡病院組合統轄管理事務所人事課（☎0796・22・6111）

兵庫県警察官を募集

▼**募集期限**／4月7日(木)まで（郵送・持参）

▼**試験日**／5月8日(日)

▼**採用予定人数**／【男性警察官】295人、【女性警察官】30人、【特別試験】情報処理2人、心理相談2人、柔剣道4人※全て予定人数

▼**問合せ**／養父警察署（☎662・0110）

JICA（ジャイカ）ボランティア募集

国際協力機構では、技術や経験を生かし、開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら行うボランティアを募集しています。

▼**応募資格**／【青年海外協力隊】20歳～39歳の日本国籍を有する者【シニア海外ボランティア】40歳～69歳の日本国籍を有する者

▼**募集期間**／4月1日(金)～5月9日(月)※消印有効

▼**問合せ**／独立行政法人国際協力機構JICA関西国際センター（☎078・261・0352）

但馬ふるさとづくり大学の受講生を募集

▼**期間**／5～11月（9日間12講座）

▼**対象者**／但馬地域在住・在勤・在学する人

▼**定員**／80人程度（先着順）

▼**会場**／県立但馬長寿の郷

▼**受講料**／1万円（学生5千円）

▼**申込み**／ホームページまたは市役所などに配置の申込用紙に記入の上、4月15日(金)までに持参、FAX、郵送（〒668－0044豊岡市山王町11－28）

▼**問合せ**／公益財団法人但馬ふるさとづくり協会（☎0796・24・2247、FAX 0796・24・1613）

県民モニターを募集！

インターネットで身近な県政課題等に関するアンケートにご回答ください。

▼**定員**／2500人程度

▼**募集期間**／随時

▼**応募資格**／①県内に在住・在勤・在学の18歳以上の人（常勤の県職員と県議会議員は応募できません）②パソコンでインターネット、電子メールを使用することができる人

▼**応募方法**／県ホームページ内の「県民モニター受付フォーム」から応募できます。

▼**問合せ**／兵庫県企画県民部広報課（☎078・362・3021）

お知らせ

第44回心象但馬書展を開催

「1～17文字の世界」をテーマとした書展を行います。

▼**日時**／3月18日(金)～20日(日)午前9時～午後5時（20日は午後4時まで）

▼**会場**／県立但馬長寿の郷

▼**出展**／一般、学生のほか、出石荘、さわらびライフ、ポポロの杜の作品も展示

▼**席上揮毫**（きごう）／19日(土)午後1時30分～2時30分、視聴覚室で書家や学生部上位入賞者が揮毫します。

▼**問合せ**／心象書道会（☎662・7914）

広告
創業55周年記念第一弾
第24回有縁会　講演会
「日本の反対側にある国、ブラジルからOi！」

講師：高野山真言宗南米開教区総監　高照寺　密祐快 住職
昨年6月に南米開教区総監として、本山別院のあるブラジルに着任。南米各地の寺院訪問や護摩供養・大師講のお勤めなど多忙な毎日。一時帰国されたこの機会に、南米と仏教、日系移民の苦労やブラジル人気質、人々の暮らし、食べ物など・・・ユーモアたっぷりの楽しいお話をお聞かせ頂きます。
＊抽選で5名様にブラジルのお土産プレゼント！
4/9(土)
午後2時～
お申込みはフリーダイヤルで！（受付9：00～18：00）0120-62-5909
参加費￥500　（会員様は無料です）
養父市八鹿町国木133－1
つるぎ会館
株式会社西村交益社

市民生活無料相談会を開催
※予約制です

【県司法書士会但馬支部主催】
▼**日時**／4月2日(土)午後1時～4時
▼**会場**／朝来市文化会館
▼**問合せ・予約**／兵庫県司法書士会但馬支部(☎079・23・8011)
【和田山納税協会主催】
▼**日時**／3月26日(土)午後1時～4時30分
▼**会場**／八鹿公民館
▼**問合せ・予約**／和田山納税協会(☎672・5727)

小児休日救急診療日について

▼**4月の日程と担当医師**※**敬称略**／4月10日＝赤松亮(豊岡市九日市)、4月17日＝中沢洋(豊岡市出石町)
▼**診療時間**／午前9時～午後5時　※すべて日曜日
▼**問合せ**／公立豊岡病院(☎0796・22・6111)

南但休日診療所の移転

新施設の完成に伴い、次のとおり移転します。
▼**移転日・診療開始日**／4月3日(日)
▼**移転先**／朝来市和田山町法興寺378－1)
▼**問合せ**／南但休日診療所(☎672・5269)

養父市広報モニターを募集

「市広報やぶ」をはじめとする、養父市が行う広報活動に対して、市民の皆さんの声を取り入れるため「広報モニター」を募集します。
▼**広報モニターの業務**／市広報やぶ、市ホームページ、市フェイスブックなどについて、意見をいただきます。
▼**モニター期間**／平成28年4月～平成30年3月
▼**募集対象**／満18歳以上の養父市民であって、国家公務員、地方公務員または市の行政委員でない人。
▼**募集人数**／8人以内
▼**募集期限**／3月31日(木)
▼**応募方法**／秘書広報課までお電話ください。
▼**問合せ**／秘書広報課(☎662・3168)

市役所・yタウンなど臨時駐車場からシャトルバスを運行します！

ゆるキャラ達も大集合

第2回 夢但馬ファンファンフェスタ

■日時／平成28年3月27日(日)午前10時～午後5時
■会場／養父公民館および周辺(養父市広谷250)

▶内容／グルメ・雑貨80店舗以上、美・健康15店舗以上、ステージイベントでは、金山ゆい、遊月亭いく蔵など10団体以上が出演、授乳室やおむつ交換などのキッズスペースもあります。また、招月庭の宿泊券などが当たるドリーム但馬抽選会もあります！
▶問合せ／夢但馬ファンファンフェスタ実行委員会事務局(☎662－7602)

広告
見立て相談室(無料)
絵画、古陶磁器、漆器、刀剣、ガラス器、水石
□着物相談室もご利用ください。
若林呉服店 美術部
養父市八鹿町九鹿115の2
TEL・FAX：079－662－2776

広告
福祉のうけてから社会の担い手へ
公益社団法人
養父市シルバー人材センター
前田華汀 書
草刈、植木剪定、襖・障子の張替え等お気軽にお電話ください。
☎079－662－6093
会員募集中
【会員の条件】60歳以上で健康で働く意欲のある方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方

第11回フレンドリー・コンサート

市内4中学校の吹奏楽部が一堂に会し、合同演奏を繰り広げます。中学校1・2年生が、一生懸命に前向きに演奏する姿をぜひご覧ください。

▼**日時**／3月20日（日）午後1時30分開演（午後1時開場）
▼**会場**／八鹿文化会館ホール
▼**入場料**／無料
▼**問合せ**／八鹿公民館

平成28年度公民館講座のアイデア募集

今、挑戦したいこと、知りたいこと、学びたいことはありませんか。春から開講する「公民館講座」の企画を、広く皆さんから募集します。ぜひ、公民館までご意見をお寄せください。

▼**連絡先**／八鹿公民館、養父公民館、大屋公民館、関宮公民館

公民館図書室ホームページのアドレスが変更

養父市ホームページ（http//www.city.yabu.hyogo.jp）からアクセスしてください。

読書は豊かな感性や情操、思いやりの心、考える力を育てます。また、新たな言葉との出会いを通して、言語力や表現力が高まります。

①幼児期の子どもには、短い時間でよいので毎日読み聞かせをしましょう！
②本の内容について、楽しく子どもと話をしましょう！
③家庭でも「読書する日」を設けて、親子で一緒に本を読みましょう！

【絵本週間】 3月27日～4月9日　　【こどもの読書週間】 4月23日～5月12日

わいわいバスのダイヤが変わります

平成28年4月1日～

わいわいバスの、「畑－ｙタウン線」、「高中－ｙタウン線」の朝の1便について、ｙタウンを発着するダイヤに変更となります。運行日は、今までどおりです。

畑－ｙタウン線			
ｙタウン行		畑行	
畑上	7:30	ｙタウン	9:50
↓		↓	
ｙタウン	7:57	畑上	10:12

高中－ｙタウン線			
ｙタウン行		高中行	
高中	7:35	ｙタウン	9:43
↓		↓	
ｙタウン	8:22	高中	10:29

▶**問合せ**／人権・協働課（☎662－7601）

コウノトリ但馬空港運行ダイヤが変わります

平成28年3月27日～平成28年10月29日

★但馬⇒大阪（伊丹）⇒東京（羽田）

便名	但馬発	伊丹着	乗り継ぎ	便名	伊丹発	羽田着
JAC2322	10:10	10:50		JAL114	11:30	12:40
JAC2324	18:05	18:45		JAL134	19:30	20:40

★東京（羽田）⇒大阪（伊丹）⇒但馬

便名	羽田発	伊丹着	乗り継ぎ	便名	伊丹発	但馬着
JAL103	7:30	8:35		JAC2321	9:05	9:45
JAL125	15:30	16:35		JAC2323	17:00	17:40

※発着時刻は、天候その他やむを得ない理由により変更される場合があります。搭乗前に確認してください。

養父市立全天候運動場・生涯スポーツセンターからのお知らせ

問合せ・申込み／☎663－2021
※毎月第2火曜日は休館日です。

『第22回春季いきいきドーム杯 グラウンド・ゴルフ大会』参加チーム募集！

◎日　時／〈予選〉4月13日（水）午前9時30分～
〈決勝〉4月20日（水）　〃
※先着60チームです。（予選上位32チームが決勝に進出）
◎会　場／全天候運動場
◎参加費／1チーム3,000円
◎申込み／3月16日（水）から受け付けを開始します。
◎その他／1チーム6人で編成。スコアラー1人が必要です。

天文館バルーンようか観望会 『月と木星を見よう！』参加者募集

◎日　時／4月16日（土）
午後7時30分～
◎会　場／天文館バルーンようか
◎参加費／小中学生　1人　50円
高校生以上1人100円
◎その他／懐中電灯をご持参ください。
※曇りや雨の場合は、全天候運動場・交流室で天文オペレーターから星座や天体の話を聞きます。

くらしのカレンダー 4月

日　程	行　事　名
6日(水)	すこやか相談(やぶ保健センター、午前)※予約制
8日(金)	人権相談(八鹿公民館、養父公民館、大屋市民センター、関宮エイドホール、9:00～11:30受付) 母子健康手帳交付日(市役所健康課、9:45～10:00受付)
9日(土)	行政相談(八鹿公民館、9:00～11:30受付)
12日(火)	すこやか相談(やぶ保健センター、午後)※予約制
13日(水)	2歳児育児相談(やぶ保健センター、9:30～10:15受付)
14日(木)	3歳児健康診査(やぶ保健センター、13:20～14:00受付)
16日(土)	行政相談(養父公民館、9:00～11:30受付)
19日(火)	ひよママクック(やぶ保健センター、10:00～)※予約制
20日(水)	7か月育児相談(やぶ保健センター、9:30～9:45受付) 行政相談(大屋市民センター、関宮エイドホール、9:00～11:30受付)
21日(木)	すこやか相談(やぶ保健センター、午前)※予約制 4か月児健康診査(やぶ保健センター、13:30～14:00受付)
22日(金)	親子のびのび教室(やぶ保健センター、10:00～)※予約制 こころをほぐすカウンセリング(やぶ保健センター、13:30～)※予約制
24日(日)	献血(ｙタウン、10:00～12:30、13:30～16:00)
25日(月)	母子健康手帳交付日(市役所健康課、9:45～10:00受付)
27日(水)	たまひよサロン(やぶ保健センター、9:45～10:00受付)※予約制

僕たち私たち「虫歯なんかないよ！」

3歳児健診(2月)において、虫歯が一本もないお子さんです。(50音順)

今木　陸琥(りく)(八木谷)
上垣　虹空(こあ)(広谷一)
小野山　穂花(ほのか)(左近山)
加藤　向日葵(ひまり)(樽見)
神田　禅(ぜん)(大杉)
小井塚　柳也(りゅうや)(石原)
小林　蓮翔(れんと)(大坪)
雑賀　結衣(ゆい)(幸陽)
高垣　愛(あい)(虹の街)
冨田　慶心(けいしん)(大屋市場)
長島　愛翔(まなと)(下網場)
濱　祥太(しょうた)(十二所一)
林　希美(のぞみ)(一部)
林田　和虎(かずとら)(大塚)
山内　彩華(あやか)(円山台)
山本　絢聖(あやせ)(上薮崎)
吉井　美蘭(みらん)(上箇)

まちの文化財 137

古屋(ふるや)の小倉寛一郎(かんいちろう)

明治10年、小倉寛一郎は、大屋町和田の古屋で「盛業製糸場」を創立しました。当初は座繰(ざぐ)り製糸でしたが、翌年に水車動力による木製器械製糸を導入しました。

明治政府は明治5年、フランス人技術者を招き、日本初の器械製糸場として富岡製糸場を建設し、全国から伝習工女を募集しました。

明治7年に出石藩の武士の娘21人が応募し、明治9年に技術を習得しました。明治10年に日高町に完成した兵庫県模範工場の指導者となりました。日本の座繰り製糸は片手で繭から糸をとりますが、器械製糸は両手で糸をとるため効率的です。

小倉寛一郎は明治13年に富岡製糸場を視察し、渋沢栄一から教えをうけました。明治14年には古屋の製糸場にボイラーを設置し、富岡式の器械製糸場を開始しました。

森岡昌純兵庫県知事の紹介で、12馬力のボイラーを神奈川県の横須賀工廠(こうしょう)に特注しました。ボイラー設置に必要な煉瓦(れんが)は、明石から煉瓦職人をよびよせ、宮本村に窯を作って生産しました。そして明治15年には、出石の熟練工女を多く雇いました。

明治40年の小倉屋敷の絵図が残っています。屋敷の周囲は塀・門・蔵で囲まれ、主屋を中心に8棟の建物が配置されています。現在も立派な石垣が残っています。

小倉寛一郎は明治11年に田島弥平の紹介で皇居の御養蚕所を見学し、明治14年には渋沢栄一と共に横浜生糸預所の開設に尽力しました。関西地方における近代的な製糸業推進の先駆者の一人が小倉寛一郎です。

(教育委員会社会教育課)

古屋にある小倉屋敷跡

市広報やぶ　2016.3.15　3月号
■養父市企画総務部秘書広報課発行　兵庫県養父市八鹿町八鹿1675　☎(079)662－3168　FAX(079)662－7491
■印刷／(株)北星社

おおやＢ＆Ｇ海洋センターが「特Ａ評価」を受賞

表彰状の伝達を受けた桐山社長(中)

第8回Ｂ＆Ｇ全国サミットで、おおやＢ＆Ｇ海洋センターが3年連続となる最上級の賞「特Ａ評価」を受賞しました。

同センターは、全但バス(株)・但南建設(株)共同事業体が指定管理を受けており、利用人数の増加や大会・教室等の事業の多さなどが高く評価されました。

全但バス(株)の桐山徹郎社長は「良い評価を続けることで、地域の健康寿命を延ばすことに貢献したい。バス事業をやっているので、他に指定管理を受けている施設と連携するなど、バス事業で貢献できるような事業も検討していきたい」と話しました。

市が健康つくり優秀組織として文部科学大臣賞を受賞

受賞を記者発表する様子

2月5日、ホテルハマツ(福島県)で行われた、生涯スポーツ・体力つくり全国会議において、養父市が平成27年度体力つくり優秀組織表彰を受賞しました。

この表彰は、地域や職場における保健・栄養の改善やスポーツなどの普及運動を推進し、顕著な成果を上げている組織を表彰するもので、養父市のほか、愛知県半田市など4団体が受賞しました。

健康課の吉田由佳保健師は「普段の取り組みが評価されてうれしい。これを機に地域ぐるみの健康づくりをどんどん進めていきたい」と話しました。

兵庫県統計功労者表彰で賞や感謝状を受賞

特選を受賞した川島真尋さん

2月10日、兵庫県公館で行われた、兵庫県統計功労者表彰式において、養父市から3人が賞や感謝状を受賞しました。

「兵庫県統計グラフコンクール」の小学校1・2年生の部では、川島真尋さん(広谷小学校2年)の「ピーマンくらべ」が特選を受賞しました。

経済産業省所管統計調査に30回以上調査員として従事された、本田雅士さん(おうみ)が経済産業大臣表彰を、10回以上従事された茨木眞由美さん(新町(八鹿))が感謝状を受賞しました。

特選を受賞した川島さんは、畑で育てたピーマンと鉢で育てたピーマンの実の数を比べたり、ピーマンの大きさと種の数を数え、実の大きさに比例して種の数が増えていることを考察したりして、うまくグラフにまとめたことが評価されました。種の数が一番多かった、長さ5.7センチ、重さ20グラムのピーマンには、143個の種があったということです。

わがやのアイドル

川東
高木　美心(みこ)ちゃん(8歳)
真心(まこ)ちゃん(6歳)
愛(あい)ちゃん(4歳)

3姉妹仲良く、心の素直な子になってね。(父・母より)

広谷三
中島　颯一(そういち)ちゃん(6歳)
匡一(きょういち)ちゃん(3歳)

お互い大切に思い合う兄弟でいてね。(父・母より)

おうみ
野崎　杏奈(あんな)ちゃん(3歳)
颯也(そうや)ちゃん(3歳)

もう、うさぎ組、今日も2人仲よく手をつないで行ってきます！

関宮
岸　佑吏(ゆうり)ちゃん(9か月)

心やさしく、元気いっぱい大きくなあれ！(父・母より)

わがやのアイドルを募集中!!
掲載を希望される人は市役所秘書広報課までご連絡ください。(☎662-3168)